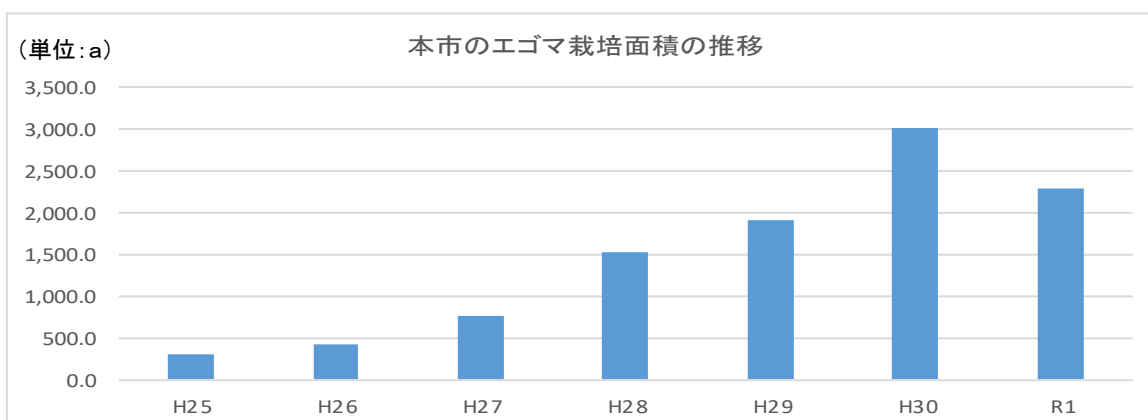


• これまでの経過

年度	経緯
取組以前	○大沢野地域下タ地区で自家用食材としてのエゴマ栽培を実施。
H23	○本市が新産業の創出や地域活性化など、持続可能な経済社会構造の実現を目指す「環境未来都市」に選定。
H24～ H26	○第1次環境未来都市計画にて、「中山間地域における農業振興等を目指したリーディングプロジェクト」として、「富山市えごま6次産業化推進事業」がスタート。 ○山田地域で温泉熱を利用した「牛岳温泉植物工場」を整備し「エゴマの葉」を生産。
H29	○大沢野地域塩地区の大規模露地栽培の開始に伴いエゴマの作付が拡大。
H30	○作付面積が全国1位（農業水産課調べ）

• 作付け面積の推移(グラフ)



• 大規模露地栽培でのエゴマ収穫の様子

